

産業廃棄物処理施設維持管理記録

2022年 4月度

(対象期間 2022年4月1日 ~ 2022年4月30日)

バイオマス焼却設備(利根川事業所)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	2,715.8
廃プラスチック類	5.7
紙くず	4.2
木くず	5.1
廃油	0.6
合計	2,731.3

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突		
(2)排ガスを採取した年月日	2021年11月4日、2022年2月7日、3月10日		
(3)測定の結果の得られた年月日	2021年12月8日、2022年2月22日、3月17日		
(4)測定の結果			
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}	
硫黄酸化物	<0.02 (m ³ /h)	39.5	大防法
ばいじん	<0.003 (g/m ³) ^{※1}	0.04	大防法
塩化水素	1 (mg/m ³) ^{※1}	700	大防法
窒素酸化物	140 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250	大防法
ダイオキシン類	0.000086 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1	特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

バイオマス焼却発電施設(八潮工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	3,009.6
廃プラスチック類	6.1
紙くず	3.5
木くず	11.7
廃油	
合計	3,030.9

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2022年4月28日~30日	炉内、ストーカー下、バグフィルター

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突		
(2)排ガスを採取した年月日	2021年9月9日、2022年3月3日		
(3)測定の結果の得られた年月日	2021年9月24日、2022年3月15日		
(4)測定の結果			
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}	
硫黄酸化物	0.024 (m ³ /h)	4.8	大防法
ばいじん	0.001 (g/m ³) ^{※1}	0.04	大防法
塩化水素	1 (mg/m ³) ^{※1}	200	条例
窒素酸化物	97 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	180	条例
ダイオキシン類	0.023 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1	特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

産業廃棄物焼却設備(尼崎工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	1,556.0
廃プラスチック類	321.6
紙くず	
木くず	
廃油	
合計	1,877.6

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	排気筒		
(2)排ガスを採取した年月日	2021年6月7日、2022年3月10日		
(3)測定の結果の得られた年月日	2021年6月18日、2022年3月24日		
(4)測定の結果			
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}	
硫黄酸化物	<0.0167 (m ³ /h)	1.39	大防法
ばいじん	0.0096 (g/m ³) ^{※1}	0.15	大防法
塩化水素	3.5 (mg/m ³) ^{※1}	700	大防法
窒素酸化物	130 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250	大防法
ダイオキシン類	0.14 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	5	特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量